

アバナードと日本ティーマックスソフト（TmaxSoft）社が共同で、 失敗しない脱レガシー・Microsoft Azure トランスフォーメーションを実現！

～レガシー・モダナイゼーション＆「Microsoft Azure」移行で協業～

【2022年5月24日-東京発】マイクロソフトソリューションプロバイダーとして業界をリードするアバナード株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：安間 裕、以下アバナード）は、リホスト・ソリューション、各種ミドルウェア等のプロバイダーである日本ティーマックスソフト株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：羅 鍾弼（ラ・ジョンピル）、以下日本 TmaxSoft）と企業のメインフレーム、オフコンといったレガシーシステムのモダナイゼーションを支援するため、協力体制を確立し協業していくパートナー契約を締結いたしました。

両社はレガシーシステム（メインフレーム、オフコン、Unix サーバー）使用中の企業の「脱レガシー、クラウド移行」を支援するため、TmaxSoft のメインフレーム・モダナイゼーション・ソリューション「OpenFrame」による「Microsoft Azure」へのクラウド移行ソリューションを提供します。「脱レガシー・Microsoft Azure 移行プロジェクト」のプランニングからデリバリー、運用までを協力して進めていきます。

アバナードのコンサルティング+マイクロソフトテクノロジー × 日本 TmaxSoft のメインフレーム・モダナイゼーション で脱レガシーの失敗リスクを回避経済産業省発表の DX レポートにある通り、レガシーシステムの維持・運用は企業の成長を阻害しています。企業には DX 化を進め、真の成長につなげるために、レガシー基幹システムの刷新が必要不可欠です。一方で、脱レガシーのプロジェクトの未完了率が 70%*であるというデータもあります。

その要因は 3 つあると考えられています。

1. 無謀な目標設定
2. 新・旧システムの技術知識の欠如
3. 複雑化したレガシーシステムのアプリケーション

1 に関しては、プロジェクトのプランニングにおいて、アバナードのコンサルティングによりテーマ・方針を明確にします。2,3 に関しては、両社は、これまでも複数のモダナイゼーションを手掛けてきておりプロジェクトへの豊富な知見を有しております。日本 TmaxSoft とアバナードは両社の知見とテクノロジーを生かし、このプロジェクトの失敗リスクを回避し、成功につなげることを支援していきます。

また、両社は、顧客企業の業務状況に応じ、TmaxSoft のリホスト・リアーキテクチャソリューションとアバナードの提供するマイクロソフトソリューションなどの複数の脱レガシー・DX 手法を組み合わせた「ハイブリッド・モダナイゼーション」の提供も検討しております。顧客企業の業務に応じた最適なレガシー手法を提案し、組み合わせることで失敗しない「Microsoft Azure」へのモダナイゼーションが可能になります。

* 出展：2020 Mainframe Modernization Business Barometer Report



日本 TmaxSoft 社代表取締役：羅 鍾弼（ラ・ジョンピル）氏のコメント

「Microsoft Azure に特化したアバナード社のコンサルティング能力より、モダナイゼーションプロジェクトに重要な企画段階で大きな役割を果たして頂けるものと考えております。弊社は、このパートナーシップにより、お客様に「失敗しない脱レガシー・Microsoft Azure トランスフォーメーション」の提供を推進していきます。お客様企業における運用コストの大幅削減、ビジネスの機敏性と柔軟性の向上により絶えず変化しているビジネスニーズにお応えします。」

アバナード株式会社 代表取締役：安間 裕のコメント

「日本企業においては、IT リソースの高齢化と相まって、複雑を極めるレガシーの存在が、DX、クラウド化の足枷になっていました。これを TmaxSoft 様と共に解決し、世界と戦える日本企業への転換をお手伝い出来るものと、大いに期待をしています。」

■ 『脱メインフレーム・Microsoft Azure 移行』をテーマにウェブセミナーを共同開催！

（2022年6月23日（木）13時～14時予定）

ウェビナータイトル：「絶対に成功するレガシーシステムの Microsoft Azure トランスフォーメーション ～プロジェクト成功のための戦略立案と成功手法をご案内～」

経済産業省が発表した DX レポートでは、レガシーシステムを刷新できない企業は多くの事業機会を失うことが指摘されています。しかし、多くの企業においては重要な業務やデータが既存の基幹システム上にあり、日々の業務が滞りなくまわっている現状であるため、難易度の高い移行作業にチャレンジすると業務が止まるリスクがあります。

実際に、70%のレガシーモダナイゼーションプロジェクトが未完了というデータもあります。移行リスクを軽減してモダナイゼーションを成功させるためには、3つのスキルとそのスキルを活用したプランニングが最も重要となります。

1. 構想策定のコンサルティング力
2. 新旧テクノロジーへの知見
3. グローバルや国内で培ってきたモダナイゼーションに関する豊富な経験

アバナードのコンサルティングとマイクロソフトソリューションの技術力、TmaxSoft の自社のモダナイゼーション技術、そして両社でそれぞれが有するモダナイゼーションへの豊富な知見。これらを今回のウェビナーではあますことなく提供し、両社の視点から“絶対に成功するレガシーシステムの Microsoft Azure トランスフォーメーション”の計画・理論・成功手法をご案内します。

##

日本ティーマックスソフト株式会社について

日本ティーマックスソフト株式会社は、韓国 TmaxSoft 社の日本法人として 2000 年に設立されました。韓国 TmaxSoft 社で開発されている TP モニター「Tmax」、Web アプリケーションサーバ「JEUS」、リホスト・ソリューション「Tmax OpenFrame」、及びデータベース「Tibero RDBMS」、高機能データ・統合ソリューション「ZetaData」など、ユーザシステムの中核を担うミドルウェアや各種ソリューションの販売及び技術サポート等を行っています。

韓国の大手企業（韓国銀行、韓国 4 大銀行（新韓銀行、農協、ウリ銀行、国民銀行）、主要製造メーカ（サムスン電子、現代起亜自動車、サムスン重工業、LG 電子、現代重工業）を含む、3,000 社もの顧客企業で Tmaxsoft の製品が使用されております。



あらゆる基幹システムを支える TmaxSoft のミドルウェア製品は、10 年連続で韓国の市場シェア 1 位を維持し続けています。2018 年には韓国の WAS 市場占有率 1 位（43.8%）を記録し、競合他社製品との格差を広げています。そして、DBMS は Oracle、IBM、MS などの主な競合他社を抜き 3 年連続**で成長率トップを記録しました。

** 2014 – 2016 年

<https://www.tmaxsoft.co.jp/>

アバナードについて

アバナードは、マイクロソフトのエコシステムにおいて、革新的なデジタル、クラウド、アドバイザリーサービス、各業界向けソリューション、デザイン主導のエクスペリエンスを提供するリーディングプロバイダーです。26 カ国、56,000 人のプロフェッショナルなスタッフが、顧客、その従業員、またそのお客様に、素晴らしい体験・影響という“真のヒューマン インパクト”を日々もたらしています。

アバナードは、マイクロソフトの Global SI Partner of the Year を他社よりも多く受賞しています。また、最も多くのマイクロソフト認定資格（60,000 以上）と 18 のゴールドレベルのマイクロソフト技能を持ち、企業の成長と困難な課題の解決を支援する稀有な企業です。

私たちは従業員を第一に考え、誰もが自分らしさを発揮できるインクルーシブな職場環境の提供に尽力しています。また、責任ある企業として持続可能な世界を構築し、恵まれない環境にある可能性を持った若者の支援もしています。

アクセンチュアが筆頭株主であり、2000 年にアクセンチュアとマイクロソフトによって設立されました。公式 Web サイトは、<https://www.avanade.com/ja-jp> です。

【お問い合わせ】

アバナード株式会社

TEL : 03-6234-0150

E メール : tokyo@avanade.com

【本件に関する報道関係お問い合わせ先】

アバナード 広報事務局（共同ピーアール株式会社）

担当：栗木、沓澤、石谷、伊藤

e-mail: avanade-pr@kyodo-pr.co.jp

Phone: 03-6260-4863

Microsoft、Azure は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。